

3
がつ

くしましりつとしよかん しんかんじょうほう 新刊情報



こどもの本



【おしゃべりねずみゴル・ゴーン・ゾラ】

小森 香折 / 作

人間の言葉をしゃべれる子ねずみのゴル、ゴーン、ゾラ。チーズ屋で人助けをしたり、幽霊を呼び出す会に落ちこんだり、ねずみとり男と対決したり、大冒険をくりひろげ…。3つのお話を収録。



【すきがいっぱい】
谷川 俊太郎 / 詩

おかしなおとおいしいのおはおんなじお おかあさんのおとおならのおはちがうおかな(おとお)より) 谷川俊太郎と西加奈子による、詩の往復書簡。こだまのように響きあう26篇を収録する。



【ゆきのひのさんぽ】
とりごえ まり / 作

この冬初めての雪が降り、そらくんとねこのチャイは森へ散歩へ出かけました。木の実や葉っぱ、枝でいろんな雪だるまをつくりませんが、次の日、ゆきだるまの自や鼻にした木の実がなくなっていて…。



【わたし、声優になりたい!】
千馬 ヒロキ / 著

専門学校で学園祭を訪れた中学生の睦実は、そこで見た、人気声優のアフレコに心を奪われ…。小学生が憧れる職業「声優」のなり方や仕事の内容を、小説と図解コラムで紹介する。



【ふしぎながっちゃん】
斉藤 洋 / 作

へんなところにあるカプセルトイに出会ったあなたはラッキー! それは夢を叶えてくれる、ふしぎなカプセルトイがもしれません…。「うちゅうひこうしになりたい」「はなすぬいぐるみ」「みらいにいきたい」など全4話を収録。



【すききらい】
中川 ひろたか / 作

ぼくがきらいなのは、なす、カラス、あたまを洗うこと。でもママは、すききらいしちゃだめって言う。でも、きらいなものをすきになれるかな…? たくさんの「好き」と「嫌い」の中で喜んでいることについて考えてみる絵本。



【ずかん縄文土器】
井口 直司 / 著

縄文土器の形や文様、作り方には、縄文人がどんな暮らしをしていたかのヒントがたくさん残っている。縄文土器の形のちがひ、地域ごとの特色、技術の発展を、写真と図解でいねいに紹介する。



【まるで魔法のような本当の話】
TERUKO / 著

透明になる花、いちごミルク色の瀾、ひとりで動く石、手とける金属、動きまわるスライム…。この世のふしぎを、物語と写真・図解で紹介する。まるで魔法のようだけれど本当の30話。



【まいぜんシスターズのゲームブック 1】
せき ちさと / 作

なにも悪いことをしていないのに、世界一抜け出すことがむずかしい刑務所に入れられてしまったマイッキー。刑務所にもぐりこんだ、ぜんいち、めいろやえさがしなどゲームをクリアして、無事マイッキーを助け出せるか?



【今日からはじめる!マイクラフトたてもものまちづくりBOOK】
菅原 嘉子 / 文・構成

マイクラフトで理想のまちをつくらう! 「産業と技術を取り入れた近未来のまち」など、3タイプのまちづくりについて、建物の建て方を中心に紹介する。オリジナルMakeCodeのダウンロードサービス付き。



【しばいぬときせつのごはん・おやつ】
村田 夏佳 / 作・絵

ひなまつりは、ひしもち、ひなあられ、ちらし寿司。夏は、そうめん、かき氷。十五夜は、月見だんご。大晦日は、年越しそば…。しばいぬたちが、春夏秋冬のおいしい食べものを紹介します。



【Q世代塾の問題児たち】
石川 宏千花 / 作

世の中のことをもっと知りた、と願う空乙は、受験や成績アップのためでない希望どおりの塾を見つけ、通うことを決める。先生は、高校生。生徒は、子どもから高齢者までいて…。ユニークな設定で、少女の変化、成長をえがく。